

日被連通常総会開催される

去る5月25日、日本被服工業組合連合会は、岡山市内のホテルにおいて正副理事長会、理事会及び通常総会を開催し、平成16年度事業報告、決算関係書類が承認・可決された後、平成17年度事業計画及び収支予算案が原案通り決定した後、特別会計である日被連エコ・ユニフォームマークの平成16年度事業報告、収支決算及び平成17年度の事業計画等が原案通り可決されました。



【日被連エコ・ユニフォームマークは73万枚へ】

日被連事業の中で、平成13年4月より始まった日被連エコ・ユニフォームマーク事業は、当初は国内縫製品だけでしたが、15年度から海外縫製品も対象に加え、一層循環型社会の形成に貢献する事業として社会の認知度を高めつつあります。

出荷枚数は、当初の年度は約20万枚でスタートしましたが、16年度は、約73万枚と順調に増加しております。早い時期に100万枚の普及を目指して、今後も官公庁等へアピールを行い、同マークの普及・推進を図ることとしております。

《日被連エコ・マークの販売数推移》

平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
196,406	348,464	482,700	728,550

第5回BINGOレディースフェア

6月6日(月)～10日(金)開催

一昨年6月、14社の参加により開催された第1回のフェア以降、年2回春と秋に開催されてきた「BINGOレディースフェア」は、引き続き第5回を6月6日(月)～10日(金)の5日間、協議会に参加している22社の各社の展示会場で開催されています。

参加企業と組合は、全国の得意先や百貨店、量販店等の約2500社へ案内状を送付してフェアのPRを行い、「BINGOファッション」を全国に発信しております。

昨年開催した第4回からは、福山婦人子供服工業協同組合関係から5社が新しく参加され、備後地方全体の業界の共同展示会へと発展しつつあります。

協議会への参加企業は、アパレルアイ(株) (株)アパレル・ウラベ アリフク(株) 有木(株) (株)イツワ (株)内田太郎商店 (株)鎌倉 (株)川原センイ (株)クリスタルフィンテック (株)佐々木要右衛門商店 (株)大盛センイ 田邊(株) (株)塚孝市商店 (株)ナツメダ 藤川(株) 富士ドレス(株) (株)ベルビアン (株)ボレー (株)山武商店 山名繁治郎商店
㊦山和(株) ㊧株由永縫製の22社です。



《第5回のパンフレット》



《展示会風景》



7月6～7日

上海でユニフォーム展

上海新国際博覧中心にて「中国職業装(ユニフォーム)博覧会」が開催されます。08年の北京五輪、10年の上海万博を控えて市場が拡大し、中国ユニフォーム業界にとって一大イベントとなる。

主催は、中国政府系の有力新聞社の経済日報報業集団で、傘下に「中国紡織報」や「中国服装報」を持っています。

～ 1200のブース、10万人の来場見込み～

4年ぶり3回となる今回の博覧会は、各種ユニフォーム、ユニフォーム素材、縫製機器などのコーナーに1200のブースを設ける。そしてユーザーである政府機関や大手企業などに100万通の招待状を送り、テレビや有力新聞等で幅広く宣伝し、3日間で10万人以上の来場を見込んでいます。併催事業としてファッションショーやシンポジウム、デザインコンテストを行う。

～ 日本窓口は、大阪繊維研究社～

日本の窓口は、大阪繊維研究社(繊維ニュース)で電話06-6201-5012 担当吉田、星野の両氏となっています。同社では、視察ツアーも計画しています。

(この項:繊維ニュースより抜粋)

全国の動き

《原産国表示研究会が発足》

中国を始めとした海外から繊維製品の輸入が増加する中で、原産国の不当表示が相次いでいるため、その防止に向けた適切なルールの徹底を図ることを目的として「研究会」が、専門的知見を有する製造業者、輸入業者、流通業者の代表を委員として発足しました。

指導機関として、経済産業省もオブザーバーとして参加しています。第1回の会議が5月25日開催され、座長に日本アパレル産業協会理事長 中瀬雅道氏を選出し、本年7月を目途に対応策を取りまとめる方向で、今後取り組みを進める予定です。